



岐阜市

# 議会だより

平成31年4月25日発行 発行責任者: 岐阜市議会議長 編集: 議会広報特別委員会

第61号



## ▲ダイヤモンドいき 就航

平成31年4月1日、印通寺―唐津東航路において、フェリーあずさに代わり、「ダイヤモンドいき」の運航が始まりました。

## 【主な内容】

議会報告会……………	2	委員会レポート……………	10
1～3月会議で決めたこと…	4	一般質問（11人が登壇）…	13
平成30年度補正予算……………	5	市民の声……………	19
平成31年度当初予算……………	6	議会だよりクイズ……………	20

# 平成30年度議会報告会

## 【産業建設常任委員会】

内容：彦岐市の産業について



- Q／耐震工事中の石田庁舎に行くと、玄関と園庭を壊すということだった。石田町民として壊してほしくなかった。工事に至った考え方を伺いたい。議会のチェック機能を働かせて欲しい。
- A／新玄関に風除室をつくり定礎の石などは横に移す予定。バリアフリー対応にもするため、松も移植済ということだった。周知なしでやったことは悪いが、やむを得ない。市民がこれまで想いを寄せていたものがなくなる、壊れるという場合は事前に周知して欲しいと思った。陳謝する。
- Q／彦岐市ケーブルテレビ施設の指定管理者が変わることについて、委員会の中でどのような話がされたのかを教えてください。選定委員会の決定に従ったのか、選定の仕方、評価点の点数差などに疑問を持たなかったのか。市民生活に本当に影響はないのか。雇用された職員の安定も心配。
- A／市で審査委員会を立ち上げて、その結果が我々に示された。結果に至った理由などを聞いた。一番心配なのは、市民に迷惑がかかること。パソコンのメールアドレスも変えずに、テレビも継続できることを確認して、審査委員会の意見を尊重し判断して賛成した。現在、引き継ぎができていない状況。「とにかく市民に迷惑をかけない」ように市に言い続けていく。雇用は、現状のみなさんをそのまま、次の会社に引き継ぐことが早くから決まっていた。問題ない。
- Q／昨年12月会議で市長が「木質バイオマスのエネルギー施設の建設」を言っていた。具体的内容を教えてください。太陽光発電の普及をどう進めるかも議会として市長を追及してほしい。
- A／発電するときの熱を利用する計画を模索中。調査費がついており、方向が出次第、報告して欲しいと言っている。市民の皆さんもエコについて考えていかないといけない。太陽光は九電がもう買ってくれない、蓄電池も既に満タン。本土に運ぶ送電線もない。彦岐で太陽光発電をやっても全てを買いませんと、九電は調整するので、この辺も含めて要望をしていかないといけない。風力発電などいろんな発電の方法を考えていくときなので、勉強をさせて欲しい。
- Q／空き家有効活用のため議員はどんな活動をしているのか？空き家提供に特典があるといいのではないか。
- A／各議員、自分の地区で空き家があったら、担当に連絡している。空き家を貸すときは一部リフォーム代の補助がある。

- Q／人口が減っている。過疎化対策は？
- A／子育てしやすいように支援している。小中学校の児童生徒も医療費無料。子育てしやすい状況はどんどん整備されている。併せて結婚応援隊のように婚活事業もしている。特効薬が見つからないのが現状で、一生懸命模索しており難しい。
- Q／新年度に取り組まれる部分で国際交流と観光振興でお知らせできることがあれば話してほしい。
- A／今のところ、正直言って目立ったものは出て来ていない。ただ旅館やホテルを外国人用施設に整備する補助をしている。

## ■その他の意見要望

- Q／玄海原発3号機と4号機は再稼働し、健康問題が絡んでいると思う。議会も健康問題にしっかり取り組んで欲しい。
- A／議会は2回、原発について反対決議をしている。我々の思いが伝わらないのが現状。九電と会うたびに「基本的に議会としては反対、住民とにかく安心を与えてくれ」と言っている。併せて健康面の勉強が出来ていないので、今後、突っ込んだ勉強をしないと反省している。
- Q／県警が市に捜査に入ったことについて、市議会の対応に納得できない。議会として真相をしっかり究明する立場をとってほしかった。議会としてどのように思ったか。分かっていることを教えてください。
- A／難しい質問。執行部から議会に入る情報は、正直言って市民が持つ情報と同じ。警察が手掛ける部分を我々がやるのは非常に難しい。警察が「何もコメントない」としたものを、私たちが立証するわけにもいかない。私たちがコメントする立場にない。

## (意見)

議会報告会は、若い人も含めいろんな人が参加する座談会方式がいい。誰もが参加したくなる運営をして欲しい。そしてもっと、テレビなどに露出して「画面で見れるように」した方が、見ている人も理解しやすい。会場に来ないと理解できないことがあまりにも多い。新聞でもラジオ放送でも伝わらないことがある。もっともっと変えて頂きたい。

- A／提言を真摯に承りたい。今までいろんな方法してきたが、ご意見を取り入れて勉強したい。みなさんとの座談会が本当に実のあるものになるように考えたい。

今年度は座談会形式で  
各常任委員会ごとに開催しました。



## 【総務文教厚生常任委員会】

内容：子育て・教育・健康・福祉・防災など

**Q**／ 沓岐市いきっこ留学生の里親制度の充実について、私は昨年9月から1名の児童を受け入れている。昨年から市が里親募集を行っているが、平成31年度の受け入れ態勢が不足していると聞く。空き家対策も含め、空き家の活用してはどうか？ また、里親制度もわかりやすく広報しては？

**A**／ 里親が不足していることは、把握している。今後は、広報の方法も含めて教育委員会に提案していく。教育委員会の取組としては、各家庭で使用しない勉強机やベッド等の提供をいただきレンタルできる仕組みも行いつつ里親の負担軽減にも努め、里親受け入れ家族の増加を目指している。

**Q**／ 新芦辺中学校建設工事の遅れについて、工事の進捗状況等について聞かせて欲しい。工事の入札段階で社会的な条件も含め落札されているはずなので、責任の所在を明確にするべきだ。また、エアコン設置についても6月までに設置完了できるか疑問である。

**A**／ 島内の災害復旧工事等で建設業者の人手不足により工事が遅れている。芦辺中学校の保護者へはPTA会議等で校舎建設、スクールバス等の運行について説明を行っているという。議会としても1日でも早い建設を望んでいる。エアコン設置については、6月中に設置完了と議会にも報告されている。

**Q**／ 老人憩いの家の利用において特に6月～9月は扇風機だけでの対応では命の危険さを感じる。老人憩いの家の充実は老人がいきいきと過ごせる環境になるよう、エアコン設置をお願いしたい。

議会改革について、沓岐市議会には女性議員がいないのは異常、議員に女性を。

議員の給料、ボーナスが上がったことに疑問。

**A**／ 議員報酬等に関しては、若い世代がチャレンジしたくなるような方向へ導く為にもご理解いただきたい。女性議員がいないのは同意見。ぜひ選挙に立候補して欲しい。

**Q**／ 養護老人ホームの待機者対応、施設充実に向けてどのような取り組みがなされているか。元氣

な老人の方々への対応としてサロンの状況は。

**A**／ 沓岐市の養護老人ホームの待機者は195人。介護保険計画には新たな老人ホーム施設の計画はなく、現状において特養ホーム待機者の対応が急務である。老人ホームの必要性は十分認めるが、介護保険料等の料金の兼ね合いで進んでいないのが現状。ご理解をお願いしたい。

サロンは沓岐市内に50か所程度あるが、内容充実の為に内容を考慮すべきと考える。

**Q**／ 国民健康保険の運営が昨年4月より県に代わってから、市が法定外繰入をしなくてよくなったのか。沓岐市では国保税が高い。繰入をして国保税を下げても、均等割りも廃止しては。

**A**／ 法定外繰入は、国県の補助金により、今回は法定外繰入がなかっただけである。国保税については議会として注視している。市の現状では、均等割を廃止すると所得割が増えるので若い世代の負担が大きくなるのではないかと考える。

**Q**／ 今回の議会報告会の時間帯では子育て世代のお母さん等が参加出来ない。今後、開催時間帯変更などを検討していただきたい。沓岐市内の公園遊具の老朽化が目立つので対策を考えて欲しい。児童館が沓岐市内では1か所しかないため雨天時など、子育て世代が集う場所を検討して欲しい。

**A**／ 遊具の保全改修は沓岐市議会としても一般質問等で要望しているが、予算の関係で対応が進んでいない。議会報告会の時間帯については今後検討していく。

**Q**／ 沓岐市自治基本条例の制定の詳細が市民へ理解がされていない。

**A**／ 議会だより等でも広報しているが、市民への周知が十分ではない。引き続き広報活動を行っていく。

**Q**／ 小学生の議会や、子どもたちがスポーツ以外の取組が出来る環境づくりが出来ないのか。

**A**／ 現在、中学生を対象に子ども議会を開催している。子どもたちが様々な体験が出来る環境は必要である。現在、沓岐こども劇場が文化的体験メニューに取り組みされている。



## 1～3月会議で決めたこと

### ◆壱岐市まちづくり協議会設置条例の制定について

12月会議で制定された「壱岐市自治基本条例」に基づき、コミュニティ活動を推進するための組織に関して必要な事項を定め、市とまちづくり協議会との協働による地域自治の推進を図ることを目的とするために条例を制定する。

### ◆壱岐市犯罪被害者等支援条例の制定について

壱岐市における犯罪被害者等の支援に関し基本となる事項を定めることにより、犯罪被害者等が受けた被害の回復及び軽減に向けた取組の推進並びに犯罪被害者等を支える地域社会の形成を図ることを目的として制定する。

条例の中には、市や市民等の責務を定めるほか、犯罪被害者等の経済的負担の軽減を図るため見舞金を支給することなどの内容も含まれている。見舞金の種類は、遺族見舞金と傷害見舞金の2種類となっている。

制定は、佐世保市に続き県内2例目である。

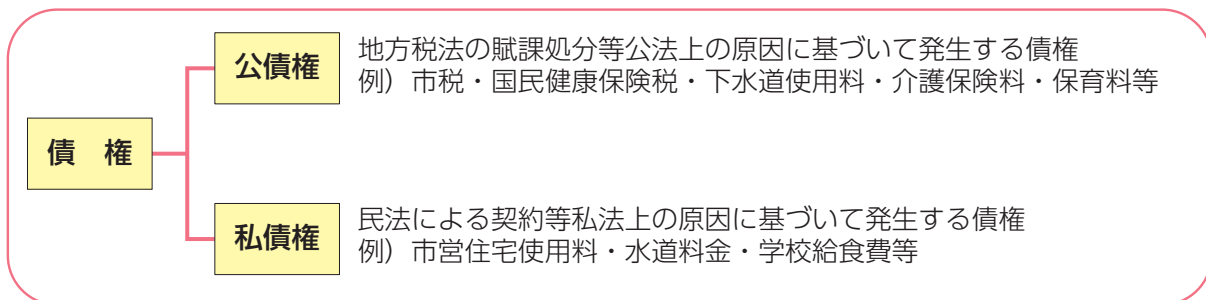
### ◆壱岐市債権管理条例の制定について

市が保有する債権の徴収等に関する事務の処理について必要な事項を定め、債権管理の適正化を目指すため制定した。

今後は、各担当課が管理する過年度債権の内、複数の市債権を同一の債務者が滞納している場合は、債権管理の一元化を試行的に実施し、滞納債権の回収について専門に指導する部署を設置することにより、回収対策に取り組む予定である。

なお、債権の種類によって管理方法や時効制度等が大きく異なる。

【図】債権の種類及び回収のイメージ



### ◆壱岐市立図書館条例の制定について

図書館法に基づく壱岐市図書館協議会を設置し、壱岐市の図書行政について審議願うため関係事項を定めた。これに伴い、郷ノ浦・石田の各図書館条例は廃止となった。

今後、市民の代表による図書館協議会が開催され、図書館のあり方等について協議されていく。

### ◆友好都市の提携について

福島県楡葉町と平成28年9月4日に防災・教育・経済パートナーシップを宣言したことを踏まえ、友好関係をさらに推進するため友好都市提携を締結するものである。

楡葉町とは、東日本大震災後の平成24年度より3年間、壱岐市から延べ10名の技術職員を派遣したことから交流が始まった。平成26年には楡葉町の小学生が修学旅行で訪れたり、壱岐市からも渡良小学校の児童が福島県を訪れたりしており、今後も両市町の絆を深めて人材交流等により相互の地域の振興や活性化を図ることとしている。



「防災・教育・経済友好交流宣言」締結式の様子

### ◆ 吉崎市教育委員会委員の任命について

現委員の任期満了に伴い、上川久美子氏（石田町）及び中原正博氏（勝本町）の任命について同意した。

### ◆ 公の施設の指定管理者の指定（変更含む）について

市が所管する各施設の管理・運営について委託する。

○青嶋公園（平成31年4月1日～平成36年3月31日）

指定管理者：吉崎市森林組合 代表理事組合長 深見忠生

○吉崎市地域福祉活動拠点施設（平成31年4月1日～平成34年3月31日）

施設名：郷ノ浦町デイサービスセンター・勝本町ふれあいセンターかざはや  
芦辺町クオリティーライフセンターつばさ・石田町総合福祉センター

指定管理者：社会福祉法人 吉崎市社会福祉協議会 会長 末永榮幸

○へい死獣畜一時保管処理施設（平成31年4月1日～平成34年3月31日）

指定管理者：吉崎市農業協同組合 代表理事組合長 川崎裕司

○イルカパーク（平成31年4月1日～平成34年3月31日）

指定管理者：IKI PARK MANAGEMENT 株式会社 代表取締役 高田佳岳

○勝本総合運動公園（平成31年4月1日～平成34年3月31日）

指定管理者：株式会社 吉崎カントリー倶楽部 代表取締役 松熊克彦

○吉崎市ケーブルテレビ施設

現指定管理者：関西ブロードバンド株式会社 代表取締役 三須 久

変更前：平成26年4月1日～平成31年3月31日

変更後：平成26年4月1日～平成32年3月31日

新指定管理者：光ネットワーク株式会社 代表取締役 陶山和浩

変更前：平成31年4月1日～平成36年3月31日

変更後：平成32年4月1日～平成37年3月31日

## 平成30年度 補正予算

一般会計の1～3月補正額計 △10億5,380万円

特別会計の1～3月補正額計 △1億9,828万2千円

一般会計+特別会計補正後の予算総額 372億8,409万7千円

### ○ 一般会計、特別会計予算一覧

(単位：千円)

会計名	現計予算額	1月補正額	3月補正額	補正後予算額合計	
<b>一般会計</b>	<b>29,462,800</b>	<b>142,500</b>	<b>△1,196,300</b>	<b>28,409,000</b>	
特別会計	国民健康保険	4,491,632		△171,991	4,319,641
	後期高齢者医療	335,016		△617	334,399
	介護保険	3,587,711		△15,000	3,572,711
	下水道	392,326		△10,674	381,652
	三島航路	125,761			125,761
	農業機械銀行	140,933			140,933
	合計	9,073,379		△198,282	8,875,097
<b>一般会計・特別会計の合計</b>	<b>38,536,179</b>	<b>142,500</b>	<b>△1,394,582</b>	<b>37,284,097</b>	

### ○ 企業会計予算一覧

(単位：千円)

会計名	内 訳	現計予算額	1月補正額	3月補正額	補正後予算額合計
水道事業会計	収益的収入	924,711			924,711
	収益的支出	902,133		△12,624	889,509
	資本的収入	118,059			118,059
	資本的支出	289,281		△7,000	282,281

# 平成31年度当初予算

総額

## 322億2,959万円

(対前年度当初予算比 10.7%減)



一般会計 236億7,000万円

特別会計 85億5,959万円

- ・国民健康保険事業 41億4,083万円
- ・後期高齢者医療事業 3億3,168万円
- ・介護保険事業 35億1,435万円
- ・下水道事業 3億3,387万円
- ・三島航路事業 1億1,652万円
- ・農業機械銀行 1億2,234万円

企業会計：水道事業会計

収益的収入	8億7,332万円
収益的支出	8億5,738万円
資本的収入	1億9,047万円
資本的支出	3億5,691万円

## 私たちの暮らしに 身近な事業に注目



### 安全安心で環境にやさしいまちづくり

自然・生活環境

#### 農地及び農業用施設災害復旧費（過年災）

**事業費** 1億8,596万円（うち農地及び農業用施設災害復旧費補助金7,503万円ほか）

**事業概要** 昨年の異常気象により被災した農地・農業用施設の災害復旧工事を実施し、機能回復を図ることにより農業生産の維持及び農業経営の安定を図る。

《主な内容》

- 災害復旧工事 農地49か所、施設15か所
- 災害復旧事業補助金 30件

#### 火葬場管理費（設計業務）

新規

**事業費** 1,344万円（うち過疎債1,270万円）

**事業概要** 現施設が築30年経過により、建物や設備の老朽化が見受けられ、機器類の耐用年数も経過し、更新時期を迎えているため新たに建築を進める。

《主な内容》

- 旧葬斎場解体工事設計業務
- 壱岐葬斎場外構工事設計業務（駐車場、造園、歩廊）
- 道路改良工事設計業務

#### 合併処理浄化槽設置整備事業

**事業費** 7,352万円（うち合併処理浄化槽設置整備事業費補助金4,388万円）

**事業概要** 公共下水道、漁業集落排水整備事業の集合処理区域外の方に対し、合併処理浄化槽設置工事費の一部を助成する。

《主な内容》

- 5人槽30基、6人～7人槽50基、8人～10人槽5基、11人～20人槽15基、21人～30人槽5基

# 産業振興で活力あふれるまちづくり

## 産業振興

### 自治体 SDGs モデル事業費

**事業費** 3,764万円（うち地方創生推進交付金1,831万円）

**事業概要** 平成30年度に選定された「SDGs 未来都市・自治体 SDGs モデル事業」として、2030年の壱岐市の将来像の実現に繋げる事業を実施。

- 経済：アスパラガスハウス栽培における生育環境の分析作業
- 社会：テレビ局とタイアップした市民参加型 SDGs イベントの開催
- 環境：市内中学生等を対象とした環境啓発教育プログラムの実施

### 壱岐島リブートプロジェクト事業

**事業費** 1億4,000万円（うち地方創生推進交付金7,000万円ほか）

**事業概要** 観光産業を中心に外貨を稼ぐ仕掛けづくりを行うことで、島の経済の活性化を図る。

《主な内容》

- イルカパークリブランディング事業包括業務委託
  - ・体験棟整備（水産体験、イルカとの体験用更衣室、シャワールーム等）
  - ・カフェ・コワーキングスペース・展示等の備品購入
  - ・体験プログラム用備品購入
- サービス統括会社運営補助金
  - ・運営費、アウトドア事業、プロモーション業務等



### 家畜導入事業

**事業費** 3,200万円（うち家畜導入事業補助金2,000万円ほか）

**事業概要** 肉用牛の維持・増頭対策事業として、導入にかかる費用の助成を行い、経営規模の維持・拡大に資することを目的とする。

《主な予算内容》

- 増頭タイプ 2,400万円  
160頭×（県10万円＋市5万円）
- 維持タイプ 800万円  
80頭×（県5万円＋市5万円）



### 戦略産品輸送経費支援事業 新規

**事業費** 6,640万円（うち離島活性化交付金3,984万円）

**事業概要** 壱岐焼酎をはじめとした戦略産品の製造業者に対し、製品を本土へ移出する際の海上輸送費及び原材料を本土から移入する際の海上輸送費を補助する。

《主な内容》

- 原材料移入経費支援
- 戦略産品移出経費支援



## 福祉・健康づくりの充実で安心のまちづくり

福祉・健康

### 子育て支援拠点事業

**事業費** 1,654万円（うち子ども子育て支援交付金1,141万円）

**事業概要** 子育て親子の交流の場や子育て相談援助を行う。

《主な内容》

- 壱岐子どもセンターに親子のつどいの場を常設（週5日以上、5時間/日以上）
- 社協に委託し、かざはやを利用した交流の場を設置（週3日、5時間/日）

### 病児保育事業

**事業費** 938万円（うち子ども子育て支援交付金625万円）

**事業概要** 生後4か月から小学校3年生までの児童で、風邪や発熱などの病気により保育所等に通所できず、家庭で育児ができない場合に、江田小児科内科医院で一時的に預かり保育を行う。

## 国内外交流が盛んなまちづくり

国内外交流・移住・定住

### 定住奨励事業

**事業費** 2,691万円（うちふるさと応援基金2,690万円）

**事業概要** Uターン者に対する移住費用の負担を軽減するため、住宅取得、家賃の一部補助、引っ越し費用の補助等を行う。

《主な予算内容》

- 移住者住宅等支援事業 600万円（新築250万円×1戸、中古70万円×5戸）
- 移住者住宅家賃支援事業 216万円（1万2千円×12月×15戸）
- 移住費用支援事業 400万円（20万円×20世帯）
- 中古住宅改修費用支援事業（利用者） 225万円（75万円×3戸）
- 空き家バンク改修補助金（所有者） 50万円（50万円×1戸）
- 移住者住宅建設事業補助金 1,200万円（100万円×12戸）

### 新婚新生活支援事業費補助金 新規

**事業費** 360万円（うち地域少子化対策重点推進交付金180万円）

**事業概要** 結婚に伴う経済的負担を軽減するため、新婚世帯に対し、新生活のスタートアップにかかる費用（新居の家賃、引っ越し費用等）を支援する。

《主な内容》

- 対象世帯…夫婦共に婚姻日における年齢が34歳以下で世帯所得340万円未満の新規に婚姻した世帯
- 補助対象…結婚に伴う住宅取得費用又は住宅賃借費用、引っ越し費用（上限30万円）

### 九州地方知事会議開催費 新規

**事業費** 220万円

**事業概要** 九州地方知事会議及び九州地域戦略会議が、6月4日～5日に壱岐市で開催される関連経費と会場設備の諸経費。

産業行政の視察や壱岐産品でのおもてなしなど壱岐市のPRに繋がる。



## 参画と協働による市民が主役のまちづくり

地域経営

### まちづくり協議会設置事業 新規

**事業費** 4,678万円（うち地方創生推進交付金348万円、合併振興基金4,000万円ほか）

**事業概要** まちづくり協議会を設置し、協働によるまちづくりを行う。

《主な予算内容》

- モデル地区運営交付金 1,500万円（250万円×6地区）
- 集落支援員委託費 2,100万円（350万円×6地区）
- 拠点施設修繕費 300万円（50万円×6地区）
- 準備委員会補助金 540万円（30万円×18地区）

### 苓崎市コミュニティ施設改修等補助金 一部新規

**事業費** 800万円（うち合併振興基金800万円）

**事業概要** 自治公民館等が管理する集会所等のコミュニティ施設の利便性及び耐久性の向上を図るため、施設の改修に要する経費について助成する。

《主な予算内容》

- バリアフリー化事業補助金  
補助対象経費30万円以上100万円以内で補助率60%
- 耐久性向上化事業補助金 ※新規  
補助対象経費10万円以上100万円以内で補助率40%

## 心豊かな人が育つまちづくり

教育・文化・スポーツ

### 中学校管理費（設計業務・工事）

**事業費** 7,926万円（うち学校施設環境改善交付金3,314万円ほか）

**事業概要** 安全で安心して学べる教育環境の整備充実のため、校舎等の改修を計画的に実施する。

《主な工事内容》

- 芦辺中学校テニスコート整備工事
- 芦辺中学校（旧田河中学校）校舎解体工事

### 規模適正化事業費（設計業務・工事） 新規

**事業費** 2,050万円（うち合併振興基金2,050万円）

**事業概要** 中学校の統廃合により廃校となった旧沼津中学校体育館（S46年築）が、老朽化により外壁及びバスケットゴール等吊り物が落下の危険性があるため解体する。

### 市内遺跡発掘調査事業

**事業費** 1,937万円（うち国宝重要文化財等保存整備費補助金1,039万円）

**事業概要** 重要遺跡であるカラカミ遺跡の発掘調査を行い、遺跡の内容を把握し、将来的な国指定史跡を視野に入れつつ保存を図る。

### 各種青少年大会

**事業費** 700万円（うち過疎債（過疎地域自立促進事業）630万円）

**事業概要** スポーツ活動等による青少年の健全な育成を目的に、苓崎市代表として県大会に出場する個人・団体に対して旅費の一部を助成する。



# 委員会レポート



## 総務文教厚生常任委員会

3月会議で付託された17議案については、全て可決、承認した。

### 主な質問

**Q** 国民健康保険税は今年度より長崎県が経営主体となったが、各市町の所得水準等の違いにより、来年度以降も税額は各市町で違うということか。

**A** 現在、国民健康保険税の税率の決定は、各市町に委ねられている。佐賀県では、次年度には県下統一にすることが決まっていると聞いている。長崎県では、31年度より税率の統一に向けた話し合いを始めるようである。

### 【委員会意見】

議案第6号の壱岐市債権管理条例の制定については、債権回収については全庁各課において高い意識を持つことが大切であり、債権の管理一元化に伴い、一部職員の負担にならないようにすること。

### 視 察

議案審査後は、市内現地視察を実施した。芦辺中学校の建設現場を視察し、工事の進捗状況等を現場監督等から説明を受けた。

また、壱岐市社会福祉協議会の本部が、芦辺町の壱岐島開発総合センター（離島センター）に移転したことに伴い視察及び意見交換を行った。



新芦辺中学校建設現場



社会福祉協議会

## ま め 知 識

壱岐市議会は、本会議場で議会があるときは全てケーブルテレビやFMラジオで放送しております。一般質問がよく視聴されていますが、それ以外の放送もあります。（日程は市のホームページ等にありますが）

### 【放送内容】

本 会 議：市長施政方針や行政報告、議案説明、採決など

質 疑：提出議案に対する質疑と答弁

一 般 質 問：執行機関の一般事務に対する質問（再放送あり）

予算特別委員会：一般会計予算、決算の審議  
決算特別委員会



## 産業建設常任委員会

3月会議で付託された17議案については、全て可決、承認した。

### 主な質問

- Q** まちづくり協議会は小学校単位であったが、盈科小学校区は2か所も認めてはどうか。
- A** 施行規則で市長が認める場合はこの限りではないとしている。
- Q** 公民館の総会がっているので、説明に行ってはどうか。
- A** 4月から説明会を開催する。十分な説明をする機会をつくりたい。
- Q** イルカ健康管理、死亡理由など対策はどう考えているのか。
- A** イルカにストレスが溜まらないよう考慮している。死亡した場合、獣医に解剖を依頼し、原因の究明に取り組んでいる。

### 【委員会意見】

議案第3号の壱岐市まちづくり協議会設置条例の制定については、市民への周知を行うとともに、各地区での説明会を開催し理解を求めること。

議案第17号の公の施設の指定管理者の指定について（イルカパーク）は、指定管理者と連携し、市民及び観光客への魅力発信に努め、来場者の拡大を図ること。

議案第37号の公の施設の新指定管理者の指定期間の変更について（壱岐市ケーブルテレビ施設）及び議案第38号の公の施設の現指定管理者の指定期間の変更について（壱岐市ケーブルテレビ施設）は、総務文教厚生常任委員会との連合審査会を行い確認した引き継ぎ計画に基づき、市民サービスが低下することのないよう、変更後の指定期間内に引き継ぎを行うこと。

## 予算特別委員会

3月会議で付託された平成30年度一般会計補正予算及び平成31年度一般会計予算は一部意見を付し、全会一致で可決した。

### 主な質問

- Q** 健診センターの実施状況（概要）について教えて欲しい。なぜ、長崎県壱岐病院の横の土地なのか。他の市有地でもよくないのか。
- A** 現在、乳児健診等を実施している場所が、図書館になる予定のため場所の確保が困難になる。また、乳児健診等は、長崎県壱岐病院の小児科医にお願いしており、救急搬送時には病院に帰られたりするので、少しでも近いほうがよいと思い場所の選定をおこなった。今後、病院長と相談する。
- Q** 「壱岐島リゾートアイランドプロジェクト」の事業内容と予算内訳、新建築物を作るのか。

**A** 宿泊施設の内外装や水回り、wi-fi環境整備、キャッシュレス対応など宿泊施設の魅力向上支援に2,500万円。大型宿泊施設開発ではなく公募により企業誘致を含めて、コテージタイプの宿泊棟、管理棟兼レストランなどの段階的整備を想定し1億1,500万円。島に呼び込めていない富裕層を呼び込むもので、既存の宿泊施設との競合はないと考えている。

### 【委員会意見】

議案第29号の平成31年度壱岐市一般会計予算において、4款衛生費のうち健診センター建設事業予算については、議会に対して説明を行い、議会の了解を得たうえで執行すること。

# 議案と審議結果一覧表

開催月	議案番号	議 案 件 名	付託委員会	本会議採決結果
1月	報告第1号	平成29年度吉岐グリーンエネルギー株式会社に係る経営状況の報告について	省略	1/21 報告済
	議案第1号	平成30年度吉岐市一般会計補正予算（第6号）	省略	1/21 可決
	同意第1号	吉岐市固定資産評価員の選任について	省略	1/21 同意
3月	議案第2号	石田町幼保連携型認定こども園新築工事（建築主体工事）請負契約の変更について	省略	3/5 可決
	議案第3号	吉岐市まちづくり協議会設置条例の制定について	産業建設	3/20 可決
	議案第4号	吉岐市行政組織条例の一部改正について	総務文教厚生	3/20 可決
	議案第5号	吉岐市犯罪被害者等支援条例の制定について	総務文教厚生	3/20 可決
	議案第6号	吉岐市債権管理条例の制定について	総務文教厚生	3/20 可決
	議案第7号	吉岐市長の調査等の対象となる法人を定める条例の一部改正について	産業建設	3/20 可決
	議案第8号	吉岐市税条例等の一部改正について	総務文教厚生	3/20 可決
	議案第9号	吉岐市立図書館条例の制定について	総務文教厚生	3/20 可決
	議案第10号	吉岐市災害弔慰金の支給等に関する条例の一部改正について	総務文教厚生	3/20 可決
	議案第11号	吉岐市立幼保連携型認定こども園条例の制定について	総務文教厚生	3/20 可決
	議案第12号	吉岐市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について	総務文教厚生	3/20 可決
	議案第13号	吉岐市水道事業の設置等に関する条例の一部改正について	産業建設	3/20 可決
	議案第14号	公の施設の指定管理者の指定について（青嶋公園）	総務文教厚生	3/20 可決
	議案第15号	公の施設の指定管理者の指定について（吉岐市地域福祉活動拠点施設）	総務文教厚生	3/20 可決
	議案第16号	公の施設の指定管理者の指定について（へい死獣畜一時保管処理施設）	産業建設	3/20 可決
	議案第17号	公の施設の指定管理者の指定について（イルカパーク）	産業建設	3/20 可決
	議案第18号	公の施設の指定管理者の指定について（勝本総合運動公園）	産業建設	3/20 可決
	議案第19号	友好都市の提携について	産業建設	3/20 可決
	議案第20号	新市建設計画の一部変更について	産業建設	3/20 可決
	議案第21号	過疎地域自立促進計画（変更）の策定について	産業建設	3/20 可決
	議案第22号	あらたに生じた土地の確認及び字の区域の変更について	産業建設	3/20 可決
	議案第23号	平成30年度吉岐市一般会計補正予算（第7号）	予算特別	3/20 可決
	議案第24号	平成30年度吉岐市国民健康保険事業特別会計補正予算（第4号）	総務文教厚生	3/20 可決
	議案第25号	平成30年度吉岐市後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第1号）	総務文教厚生	3/20 可決
	議案第26号	平成30年度吉岐市介護保険事業特別会計補正予算（第4号）	総務文教厚生	3/20 可決
	議案第27号	平成30年度吉岐市下水道事業特別会計補正予算（第3号）	産業建設	3/20 可決
	議案第28号	平成30年度吉岐市水道事業会計補正予算（第2号）	産業建設	3/20 可決
	議案第29号	平成31年度吉岐市一般会計予算	予算特別	3/20 可決
	議案第30号	平成31年度吉岐市国民健康保険事業特別会計予算	総務文教厚生	3/20 可決
	議案第31号	平成31年度吉岐市後期高齢者医療事業特別会計予算	総務文教厚生	3/20 可決
	議案第32号	平成31年度吉岐市介護保険事業特別会計予算	総務文教厚生	3/20 可決
	議案第33号	平成31年度吉岐市下水道事業特別会計予算	産業建設	3/20 可決
	議案第34号	平成31年度吉岐市三島航路事業特別会計予算	総務文教厚生	3/20 可決
	議案第35号	平成31年度吉岐市農業機械銀行特別会計予算	産業建設	3/20 可決
	議案第36号	平成31年度吉岐市水道事業会計予算	産業建設	3/20 可決
	議案第37号	公の施設の新指定管理者の指定期間の変更について（吉岐市ケーブルテレビ施設）	産業建設	3/20 可決
	議案第38号	公の施設の現指定管理者の指定期間の変更について（吉岐市ケーブルテレビ施設）	産業建設	3/20 可決
	議案第39号	吉岐市役所庁舎耐震改修工事（郷ノ浦庁舎）【建築工事】請負契約の変更について	省略	3/20 可決
	議案第40号	芦辺小学校屋内運動場改築工事（建築主体）請負契約の変更について	省略	3/20 可決
	同意第2号	吉岐市教育委員会委員の任命について	省略	3/20 同意
同意第3号	吉岐市教育委員会委員の任命について	省略	3/20 同意	
同意第4号	吉岐市固定資産評価審査委員会委員の選任について	省略	3/20 同意	
同意第5号	吉岐市固定資産評価審査委員会委員の選任について	省略	3/20 同意	
同意第6号	吉岐市固定資産評価審査委員会委員の選任について	省略	3/20 同意	
同意第7号	吉岐市固定資産評価審査委員会委員の選任について	省略	3/20 同意	



## 一般質問

### 11人が登壇 市政を問う

市政全般について個々の議員が自由に質問するものです。掲載内容は、主な質問と答弁の要旨であり、質問者の文責によるものです。

右下のQRコードをスマートフォンなどで読み取ってダウンロードすると、一般質問の音声を視聴できます。

※読み取り方法は、スマートフォン等の機種によって異なります。

※ダウンロードすると、通信料が発生します。費用は利用者の負担になります。



音嶋 正吾 議員

#### 質問 藻場の砂漠化加速

#### 答 自然相手で効果見えず

**音嶋** 磯焼け現象の加速により、魚介類の漁獲量が激変している。平成29年度の長崎県の漁業所得は223万9千円と減収の一途である。壱岐市においては藻場、地磯が磯焼けをし、海藻が枯渇するという危機的な状況である。現状認識とこれまでの取組と今後の対策に取り組む決意はいかに。

**農林水産部長** 漁業者の皆様が自らイスズミ・ガンガゼ駆除等の植食性動物の駆除、母藻の設置等に取り組んでいただいている。自然相手であり目に見えた効果が上がっていない。藻場造成については、植食性動物の被害が大



ガンガゼ

きく影響しているので、藻場造成と植食性動物対策を同時に行うことが重要と考える。そのため、今年度磯根資源回復促進事業を実施し、イスズミ駆除、駆除した魚の加工利用を促進する。磯焼け対策については、官民一体となり取組を強化したい。

#### 合併特例債と市民所得の推移

**音嶋** 合併特例債は使い勝手のいい起債である。特例債の7割が公共建築物、耐震、インフラ整備に利用されている。他の自治体も7割程度が箱物に使用されている。壱岐市においても159億4千万円のハード事業の70%が箱物事業費に充当された。産業振興費への配分が著しく低水準であった。2017年の市民所得は248万7,524円であり合併前より減少している。同年の市職員全職種の年収試算は598万9千円である。

**市長** 農家所得は向上しているが、漁業所得の減少が影響している。これまで各種支援を行うとともに全国初の認定漁業者制度や漁業後継者対策制度を創設して成果を上げている。



町田 正一 議員

**質問** 玄海原発と白血病  
の関係を報じた事案

**答** 報道する自由もあるが良心を信用する

**町田** この様な記事が事実であれば大問題である。確かに県内で女性は1位であるが、男性の1位は五島市。また、鹿児島県が死亡率トップであるが、原発のない宮崎県・沖縄県がそれに続いている。原発と白血病の因果関係は、医学的、科学的、統計学的にも何ら証明されていない。市長の見解は。

**市長** 原発の再稼動には明確に私も反対している。原発から発生するトリチウムは年間0.001ミリシーベルトで、自然界での1000分の1以下であり、原発との因果関係は証明されていない。

**町田** 市内では若い人の移住が増え活気づいてきている。「白血病の島」などというイメージが拡散するだけでも農水産物、観光にもマイナス。風評被害

の恐さは認識しているのか。

**市長** 杵岐の魅力を発信すべく、行政として全力で取り組んでいる。報道は承知しているが、同じ杵岐に住む者として、報道する者の良心を信じたい。

**クロマグロの資源管理について**

**町田** そもそも回遊するマグロを単年度で割当量を定めること自体に無理がある。本年度は割当量の半分も漁獲がない。本年度の未達成量を次年度の割当量に増やすか、複数年での管理割り当てを国に要望すべき。

**農林水産部長** 第3管理期間（H29. 7. 1～H30. 6. 30）は割当量の109.8%。第4管理期間（H30. 7. 1～H31. 3. 31）は現段階では小型・大型マグロとも50%以下である。国際的な割り当ての問題もあるが、漁民の生活状況を考えれば、現状のまがいいとは思えない。県とも相談しながら地元の意見を聞いて、良い方向を検討していきたい。



山内 豊 議員

**質問** 大谷体育館と石田スポーツセンターの休館日の変更を

**答** 規則の見直し等早急にあたる

**山内** 大谷体育館と石田スポーツセンターは平日利用者が多い上に、どちらも休館日が火曜日である。時代の流れ、ニーズに沿うよう変更されるのが妥当と思われるが見解は。

**教育長** これまでの経緯や活動状況を見ても、どちらも火曜日を休館日にする特段の理由が見当たらない。むしろ別にすることで市民のニーズに応えることになり歓迎されると考える。

**山内** 旧中学校の体育施設の安全性は。

**教育長** 耐震強度をクリアしているのは、旧初山中・旧箱崎中であるが、基本いずれは解体の方向で考えている。

**道路交通法改正に伴う消防団への対応は**

**山内** 準中型免許新設以降に普通自動車免許を取得

した団員はポンプ車を運転できないが対応は。

**消防長** 更新時に併せ3.5トン未満の車両を配備していく。しかし、更新期までに支障をきたす場合は、団員が準中型免許を取得する経費について自治体が助成をする特別措置も必要と考える。なお、消防署員に対しての経費助成は行っていない。

**超大型連休について**

**山内** 観光地の安全確認、行政サービスはどの様に対応されていくのか。

**企画振興部長** 連休前に再点検するほか、案内所は2名体制へ強化する。

**市民部長** 行政サービスに関しては通常の休日と変わらない。

**経営としての水産業振興**

**山内** 漁獲・魚価が低迷する中で高付加価値をつけ、適正価格で流通させていかなければと思うがいかがか。

**農林水産部長** 市場が求める商品開発も重要である。市場の動向を注視し、漁協等へ情報提供を行う。



中田 恭一 議員

質問 病児保育の現状は

答 市としても検討したい

**中田** 現在、病児・病後児保育施設が不足の状況にある。民間で頑張ってもらっている。不足分については、市で対応できないのか。

**市民部長** 医師・看護師・保育士等の安定的な確保の問題等があり大変難しい。

**市長** 民間がやれない分は市としても対応すべきだが、問題解決と合わせて検討していきたい。

### 図書館整備について

**中田** 図書館条例も今議会に提案され、やっと整備の方向性が見えてきた。今後のスケジュールは、いつ建設できるのか。

**教育次長** 条例の制定と合わせて図書館協議会を設

置して今後の整備について協議する。まずは、郷ノ浦図書館を現在の壱岐の島ホールへ移転する方向で検討している。協議会の提案をもとに壱岐市図書館整備基本計画を策定し準備を進めていく。



壱岐の島ホール 106会議室

### 共同牛舎の建設を（提案）

**中田** 子牛価格も高値で推移しているにもかかわらず、飼育農家・頭数が減少している。新規・増頭するにも施設整備に大きな金額がかかる。市と農協が協力して共同牛舎を建て、アパート方式で家賃を安く貸し付けては。

**農林水産部長** 関係者や有畜農家と話し合い、必要であれば検討していきたい。



市山 繁 議員

質問 長崎県壱岐病院開院5周年記念式典の開催を

答 院長と十分調整したい

**市山** 長崎県壱岐病院の病院企業団加入については、長崎県知事をはじめ企業長、企業団構成団体の5市1町の首長及び議会のご指導とご協力により加入することができたので感謝している。壱岐病院開院では、向原茂明院長、米城和美看護師長の招聘により、常勤医師の確保や運営、看護師への教育・指導などご尽力いただいている。このことへの感謝の意を表して、記念式典を開催してはどうかと提案する。

**市長** 島内で二次医療が完結できるほど医療体制が充実した。市民皆様に信頼される病院となったのは、お二人を初めとする関係各位のご尽力のおかげである。先日の病院企業団設立10周年祝賀会においても新参者の私に乾杯のご指名をいただいたのも、壱岐病院が順調な経営が出来ている証拠である。議員と

私の気持ちは一致しているが、開催に当たっては院長と十分調整したいと考えている。

### イルカパークのリニューアルについて

**市山** イルカパークの再生計画の壱岐リポートプロジェクト事業は、国の地方創生推進事業を活用して3年間で事業費1億4,000万円を上限に2021年まで行う。指定管理者を選定し、イルカを2年間で4頭増やし壱岐の観光の目玉とする計画だが、全体計画の内容について説明を。

**企画振興部長** リニューアルの具体的な内容は、イルカとのふれあい時間以外にもイルカの見えるカフェスペースを設置し、子どもたちが遊具で遊んでいる間に親も充実した時間を過ごせるようにする。イルカの生けすや海のエリアを再構築し、湾内全体にイルカが自由に泳ぎ回る環境をつくる。イルカとのふれあい体験プログラムを増やし、周辺の串山キャンプ場や海水浴場などでバーベキューやカヤックなどのサービス提供も行う。観光客に楽しんでもらう施設にする計画である。



土谷 勇二 議員

**質問** 自主防災組織の現状と活動について

**答** 92.5%の結成率。次の目標は活動の活性化

**土谷** 自主防災組織の現状と活動状況は。組織結成から4～5年経過しているが、担当課は会長変更など把握しているのか。

**総務部長** 自主防災組織は現在189組織。223自治公民館の92.5%の結成率。防災力を向上させ災害から地域を守るためにも、防災訓練を初め日頃から防災活動に取り組むことが重要。リーダー研修についても防災士の育成とあわせ色々な機会をつくりたい。今後、自主防災組織の会長の氏名は、市へ報告いただくようする。

**コミュニティ活動について**

**土谷** まちづくり協議会と公民館活動との違いは。説明会の開催時期は。

**企画振興部長** 地区公民館や公民館連絡協議会は、まちづくり協議会を構成する一つの組織。高齢者の

居場所や見守りづくり、地域の子育て育成などの交流事業、買い物や通院支援などの対策事業が考えられる。10年後、20年後を見据えて設置することで集落機能の維持と効率化を図ることができ、地域の活力促進と活性化が期待できる。説明会はできるだけ早い時期に行う。

**地域公共交通について**

**土谷** 地域公共交通再編計画の中身はどのようなものか。

**総務部長** 各公民館連絡協議会長と協議を重ね、取組を進めるべき地域について選定を行い計画にのせることとしているが、具体的な取組は計画策定後に地域の皆様と協議を進め決定していく。

**畜産振興について**

**土谷** 30年度の国・県の補助事業の牛舎が未完成である。親牛の導入は進み、他の施設に預けなければならない。何か救済はできないか。30年度は1棟も建設できていないが、来年度の事業はできるのか。

**農林水産部長** 関連施設へ預ける負担経費の一部を補助する。畜産業は壱岐の経済を担う品目の一つであり、早期完成に向け農家の意欲に応えたい。



鵜瀬 和博 議員

**質問** 虐待等から子どもを守れ

**答** 関係機関とスクラム組んで対応

**鵜瀬** 児童への身体的・心理的虐待や育児や養育を放棄する育児ネグレクトなど全国的に注目。本市の現状と対応、その体制は。児童相談所全国共通ダイヤル189（いちはやく）のPRを。

**市民部長** 平成30年2月現在8件。緊急度チェック、リスクアセスメントシートを使用し、国のマニュアルに沿って市家庭児童相談室を中心に佐世保児童相談所、警察、医療、教育、福祉の関係機関と密に連携対応。今後さらにPRに努める。

**松永安左衛門翁の活用**

**鵜瀬** 5年後の本市誕生20年、松永翁生誕150周年を記念し、映画化や大河ドラマ化実現に向け、縁のある企業等とTV局へ働きかけを。企業職員研修等の壱岐ならではの教材とすべき。

**市長** NHK等働きかけたい。様々な機会に生誕の地であることを伝えていく。

**大丈夫か。情報・IT企業誘致インフラ**

**鵜瀬** IT企業誘致数が増加中。テレワークの受入体制と通信回線は大丈夫か。超高速情報通信サービスの整備計画は。

**企画振興部長** テレワークに個室を増設し、回線は臨機応変に対応予定。整備更新計画を策定中。

**鵜瀬** 事務所新設の場合、空き家、空き店舗や廃校跡地の活用における支援制度は。商店街の空き店舗を第2のテレワークエリアにしては。

**企画振興部長** 有人国境離島法の雇用促進事業で支援。商店街の空き店舗等の有効活用について検討、研究する。

児童虐待かもと思ったらすぐにお電話ください。

いち はやく 189

児童相談所 全国共通ダイヤル

連絡は匿名で行うことも可能です。連絡者や連絡内容に関する秘密は守られます。

出産や子育てに関する悩みや質問がある方は、児童相談所・市町村へお気軽にご相談ください。

お住まいの地域の児童相談所につながります。

厚生労働省

児童相談所全国共通ダイヤル





牧永 護 議員

**質問** 危険家屋は市内にどのくらいあるのか

**答** 約150件である

**牧永** 島内各地で倒壊等の危険家屋が増加し、隣接地住民とのトラブルなどの問題もでてきている。どの位の空き家があり、うち危険家屋はどのくらいか。認定基準はあるのか。今までに認定した事案の進捗状況と認定し勧告した場合の強制力はどこまでか。危険家屋と思われる旧交通ビルについては、住民はじめ各団体など新たな運動が起こっているが、市の交渉の進み具合は。

**総務部長** 平成28年度の調査では、市内の空き家件数は1017件で、危険家屋は150件。沓崎市空き家等の適正管理に関する条例で、管理不全な空き家の所有者に対し、必要な措置を講ずるよう助言、指導、勧告及び命令をすることができる。現在、空き家等の認定を行い対応中の建物は48件。これまでの対応

としては勧告まで実施しており、命令、代執行等の実績はない。

**副市長** 旧交通ビルの所有者と面談し、現状をこのままにしておくわけにはいかないとの見解は市と同じであった。外壁等が落下をするような状況においては、年内に取り除きたい意向もあった。市としても、子どもたちの通学路、商店街に来られるお客様の安全の確保をしなければならない。

### 漁業の活性化について

**牧永** 磯やけ対策で今後の対応は。このまま磯やけが進むと、沓岐の目玉商品のアワビ、サザエ、ウニなども供給できなくなるのでは。イスズミ・ガンガゼ等の駆除は、産卵の時期などを考慮し期間を絞って作業してはどうか。関係機関等と一体となり進んだ駆除方法が必要と思う。

**農林水産部長** 緊急に植食性動物の駆除を実施し、生態系のバランスを戻す必要があると判断し、平成31年度に磯根資源回復促進事業を実施するよう予算計上している。



清水 修 議員

**質問** 沓崎市自治基本条例の具体化について

**答** 行政区設置検討委員会で詳細を固めダイジェスト版で周知する

**清水** 自治基本条例の25条に基づくまちづくり協議会設置条例が提出されたが、未だ説明会も行われていないため、申請や認定基準等の具体像が見えないので今後の具体化を伺いたい。

**企画振興部長** 市民への周知は基本条例のダイジェスト版を作成して各戸へ配布。詳細は行政区設置検討委員会で内容を固めて、小学校区単位で説明会を開催。認定基準は、アンケート結果等に基づくまちづくり計画書が基準。今後、地域担当職員を中心に幹事会を立ち上げ、準備委員会で地域の課題解決に向け計画を策定し、協議会を設置していくことになる。

**清水** 4月は地域の公民館等の役員改選に伴う引継ぎの時期で、十分な周知や準備ができない状況。もう少し今後の見通しを伺いたい。

**企画振興部長** まちづくり協議会は1回の説明会で立ち上がるとは考えていないので、何度も説明会を重ねて設立準備を進めていく。

### スクールバスの活用について

**清水** 「スクールバスの活用はできないのか」という市民の声に対し、目的外利用について運行規則の変更はできないか。

**教育長** 沓崎市地域公共交通活性化協議会から検討課題としてスクールバスの一般混乗が想定される申し出の4点に対し、教育委員会として検討することを了承している。①スクールバスのルートは変更せずに余剰席に市民が乗車可能か。②乗車人数減などで路線バスが減便の可能性の地域で乗車が可能か。③へき地から市中心部への朝の往路と復路活用の検討。④スクールバスの終点以降を市営バスとして運行できないか。現在、協議会での進捗を待っている状況。

**清水** 過疎地の高齢化に対するコミュニティバスの運行は重要な課題。沓岐の持続可能なまちづくりへのスクールバスの目的外利用が可能になるよう願う。



久保田恒憲 議員

**質問** ダイヤモンドいきで航路活性化を

**答** イルカと触れ合う体験メニューを活用したい

**久保田** 4月1日から印通寺～唐津航路に「ダイヤモンドいき」が就航する。これを好機と捉えて交流人口増加策の予定は。

**市長** 「ダイヤモンドいき」就航について、私を含めて鈍感であった。イルカと触れ合う等の体験メニューをフル活用して、わくわく乗船券利用にも知恵を絞っていきたい。

**原子力防災訓練の反省と改善について**

**久保田** 原子力防災訓練の市民周知の方法として車に「防災訓練実施中」のステッカーを貼ってはどうか。

**総務部長** それぞれの避難者集合場所を回られて感じられたことについて助言いただき感謝する。ステッカー等で啓蒙啓発を合わせたかたちで活用したらどうかとのこと、実施する方向で検討したい。

**健康寿命を延ばす取り組みについて**

**久保田** 彦根市がスマートライフプロジェクト<sup>(注1)</sup>に登録した目的は。

**保健環境部長** 健康寿命の延伸に取り組む中で情報収集が欠かせないこと、厚生労働省の運営で各自治体等の先進的な取組を参考にするため登録した。

**久保田** 介護予防・高齢者生活支援分野で佐々町が厚生労働大臣表彰を受けたが、参考になるところがあったか。

**保健環境部長** 昨年11月に関係者が佐々町に視察研修に行き、参考になる取組を進めている。

**久保田** 私も佐々町に行って担当者と話をしたが、彦根市も負けていないと感じた。関係機関と連携して、彦根市民の健康寿命を延ばす取組に力を注いでいただきたい。

(注1)

スマート・ライフ・プロジェクトとは。「健康寿命をのばしましょう。」をスローガンに、国民全体が人生の最後まで元気に健康で楽しく毎日が送れることを目標とした厚生労働省の国民運動。



山川 忠久 議員

**質問** 障がい者にやさしいまちづくりについて

**答** 彦根市地域福祉計画に基づいて推進

**山川** パーキングパーミット制度に賛同している施設は。

**市民部長** 公共施設、医療・福祉施設、商業施設など34施設。

**山川** 制度に効果は見られるか。

**市民部長** 健常者の利用が多い状況。障がい者が不便を強いられている。

**山川** これから制度を導入予定の施設は。

**市民部長** 大型商業施設20か所を調査。既に整備済みが18台分。新たに4施設が県に申請中とのこと。小規模の商業施設に

についてもぜひ導入を検討していただきたい。

**山川** 市民の意識の向上が大切では。

**市民部長** 回覧の配布、免許更新者への広報、ケーブルテレビなど活用していく。

**山川** 障がい者にやさしいまちづくりをすることは観光や移住のニーズも掘り起こせるのでは。31年度当初予算で新たに計上されている彦根島リゾートアイランドプロジェクトで、バリアフリーの宿泊施設整備について後押しを。

**企画振興部長** 宿泊施設の改修費補助金は、上限500万円、補助率2分の1でバリアフリー化やトイレの洋式化も対象となる。

**山川** 学校教育の場でも考える機会を。

**教育長** 義務教育でも力を入れており、職員も研修を積んでいる。虹の原特別支援学校が障がいを持つ子どもたちへの理解を深めている。

**山川** 彦根市が推進しようとしているSDGsや、まちづくり協議会の設置などは障がい者にやさしいまちづくりに深い関わりがあると考えているが。

**市長** まさに。誰ひとり取り残さない、地域の課題は自分たちで解決するといったことは、相手の立場になって考えていくということが基本。



身障者用駐車場利用証(パーキングパーミット)

期日	議会名	会派 等	人数	視察内容
4月19日	千葉市 (千葉県)	日本共産党千葉市議 会議員団	3人	原の辻遺跡について
5月18日	中種子町 (鹿児島県)	産業厚生常任委員会	8人	産業振興について
5月25日	西海市 (長崎県)	西風会	3人	救急医療体制の現状について 観光ルートの現状について
6月7日	長崎県議会	離島・半島地域振興 特別委員会	12人	有人国境離島法対策
7月11日	佐渡市 (新潟県)	総務文教常任委員会	7人	有人国境離島法に基づく施策の推進について 地方創生推進事業の全体像、進捗状況について 離島活性化交付金の活用状況について 過疎・辺地対策事業債の利用状況について
7月23日	那珂川町 (福岡県)	清流自民	3人	ICTについて
8月8日	豊田市 (愛知県)	市民フォーラム	1人	SDGs 未来都市の取り組みについて 一支国博物館について
10月3日	阿南市 (徳島県)	新生阿南	7人	食育推進計画について
10月23日	千葉市 (千葉県)	未来民主ちば	7人	原の辻遺跡について
11月13日	秦野市 (神奈川県)	自民党・新政クラブ	6人	防災の取組について
1月22日	西予市 (愛媛県)	こころざし	6人	第3期観光振興計画、吉岐の歴史について
2月6日	立川市 (東京都)	たちかわ自民党・ 安進会	6人	口腔ケア事業について

## 市民の声

「議会だより第60号」クイズ  
応募者よりいただいたご意見  
ご感想です。

来年から高校生、コミュニティバスの導入をお願いしたいです。バスの便が少ないので… (14歳)

郷ノ浦港にバスで友人を迎えに行く時、芦辺や勝本から行こうとしてもバス停の「郷ノ浦」行きでも本町終点で止まります。案内板の表示が不親切です。市外からのお客様も困ります。(14歳)

吉岐の観光地はこわさず自然のまままで市民一人一人を守りたいものですね (67歳)

議員さんの写真がのっているのでどんな人か分かりやすいです。議員にはなんさいになったらなれますか。(9歳)  
A. 満25歳になると立候補ができます。



石田子ども園入園式

クイズに答えて図書カード(1,000円)が当たります。  
皆様のご応募待ってま〜す!!

# 議会だよりクイズ

この議会だよりの中に  
答えがありますので、  
最初から最後まで良く  
読んでみてください。



満開の桜

**Q1** 吉崎市〇〇被害者等支援  
条例が制定された

**Q2** 吉岐島〇〇〇〇プロジェ  
クトでイルカパークが変  
わる

**Q3** 6月4日～5日に九州地  
方〇〇会議が開催される

## 第60回クイズの答え

- ①自治
- ②リス
- ③委員会付託

## 第60回クイズの当選者

山田 道子 様  
 本田磨左子 様  
 山口 倅來 様  
 横山 敦子 様  
 山口 英雄 様  
 おめでとうございます!

**《応募方法》** クイズの答え・住所・氏名・年齢をお書きのうえ、ハガキでご応募ください。議会だよりを読んだご感想や、市政へのご意見・ご要望などお書き添えください。ご意見などは、「市民の声」のコーナーで、できるだけご紹介させていただきます。

正解者の中から、抽選で5名の方に図書カード1,000円分をお贈りします。(当選者の発表は次号に掲載)

**《あて先》** 〒811-5521  
 吉崎市勝本町西戸触182-5 吉崎市議会事務局宛

**《しめきり》** 2019年5月31日(当日消印有効)

## 《個人情報の取り扱いについて》

ご記入いただきました個人情報は、賞品発送・当選者発表及び『市民の声』等の目的以外には利用いたしません。

## 編集後記

五月からの新元号は「令和」。令和には、人々が美しく心を寄せ合う中で、文化が生まれ育つという意味が込められているとの首相談話も発表されました。今月初めて日本の古典である万葉集巻五、梅花の歌三十二首の序文から引用されました。吉岐にもたいへん深い関わりがあるそうので、歓迎したいと思えます。

れきしの深い  
いきの島  
わらいが絶えないように

新しい時代、元号に込められた意味の通りのまちづくりを皆さまと共に考えていきます。と思っています。

山川 忠久



議会広報特別委員会  
 委員長 植村 圭司  
 副委員長 久保田恒憲  
 委員 山川 忠久  
 山内 豊  
 清水 修  
 土谷 勇二  
 牧永 護

## お知らせ

吉崎市ホームページ  
<https://www.city.iki.nagasaki.jp>の市議会の  
 インデックス(見出し)を検索すると、市長行政報告及び議員の一般質問の首声を生で聞くことができます。また市議会会議録は、議会事務局・市役所郷ノ浦庁舎(総務課)・各庁舎(市民生活班)・各図書館で閲覧できます。ご利用ください。

## 公職選挙法の規定について

お中元・お歳暮や、祝儀・見舞い等の金品を送ることや、暑中見舞い・年賀状などの挨拶状や有料の広告は禁止されております。  
 市民みなさまのご理解とご協力をお願い申し上げます。  
 吉崎市議会議員一同

## 編集 議会広報特別委員会

〒811-5521  
 長崎県吉崎市勝本町西戸触182-5  
 TEL : 0920-42-1114  
 FAX : 0920-42-0096  
 【E-mail】 iki-gikai@city.iki.lg.jp  
 【URL】 <https://www.city.iki.nagasaki.jp/>



吉崎市議会だよりは地球に優しい植物油インキで印刷されています。